



# 進路だより

令和2年10月30日  
第4号

岡山県立岡山支援学校進路指導係

HPアドレス <http://www.okasien.okayama-c.ed.jp/okayyo.htm>

今号では中学部での取り組みの一部を紹介します。重点課題として、小学部での「できることを増やす」から、中学部では「できることを広げる」という視点を大切にしています。学年の先生だけでなく、学習グループの先生やその他の人との関わり、社会とのつながりも意識しながら、一人一人が持つ力を伸ばしていきたいと考えています。

## ★新しい生活様式を知る（中学部Ⅲ-3グループ）

Ⅲ-3グループではくらしの時間に『コロナ予防をしよう』という題材で授業をしました。

まずは手洗いが大事ということで、嵐の手洗いソングに合わせて念入りに手洗いの練習をしました。石けんのいい香りを嗅ぎながら冷たい水の感触を感じとって、丁寧に手を洗うことを何度も繰り返していると、ゆっくりと水に手をつけたり少しずつ指を開いたりして洗うことができるようになりました。また、マスクも大事なので「みんなで手作りしよう!」と、好きな布地を選んで洗濯したり、スイッチを押してミシンを動かしたりして、自分のお気に入りのマスクを完成しました。世界に一つだけのマイマスク、コロナ予防に活躍しそうです。



## ★進路について考えよう（中学部3年生）

今年度は自分の進路を考えて選択する節目の年です。学活の時間には、中学部を卒業するまでの流れを知ったり、入学者選抜試験に向けて、今後の自分にできそうなことを考えたりする学習に取り組みました。実際に面接の練習を行い、自分の好きなことや楽しみなことなどを面接官役の先生に伝える経験を積んでいます。また、ふたば病棟では、1月の入学者選抜試験に向けて、いろいろな場面で自分の意思を伝える練習を積み重ねています。例えば、美術の授業では、線の色や描く位置などを一つずつ確認しながら、作品づくりを行っています。



## ★高等部実習報告会に参加して

（中学部Ⅰ・Ⅱグループ）

10月19日（月）に高等部実習報告会に参加しました。高等部の先輩の話聞いて、どのような実習を行ったのか、話を聞いてみて感じたことや思ったことなどのメモを取る生徒もいました。以下は参加した生徒の感想です。

- ・「コミュニケーションをとるために休憩時間によく話すというのがすごいと思った。」
  - ・「一つ目標を持ってやること、やってみての自分の課題を見付けたり、自分のできてない足りてないところを見付けて次につないだりすることの大切さや今後の生活に生かすことについて知れた。」
- 参加後には各グループで事後学習を行いました。今の自分にできることや将来就きたい仕事を考えるきっかけとなり有意義な時間になりました。

